

みんなで考える

去年は90名の方にご参加いただきました!

未来の血友病診療

入場
無料

血友病治療は進歩しており、その取り巻く環境も日々変化しています。血液製剤の家庭補充療法が可能になり、また定期補充療法が定着したことで、通院負担の軽減や QOL の向上につながりました。現在はさらに長期作用型の製剤が登場し、また遺伝子治療の研究も進んでいます。治療が進む中で、遺伝や保因など、残された課題の研究にも取り組んでいます。

この市民公開講座では、これまでの研究の成果の報告とともに、血友病治療の展望について、市民の皆様とともに考えていきたいと思えます。

日時 2019 **11/17** 日
13:30~16:30

会場 **ステーションコンファレンス東京
503BCD**

東京都千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー5F

今回は WEB でも
ご覧いただけます!

研究班のホームページでストリーミング中継を行います。遠方で参加できない方は、ホームページにアクセスしてください!
<https://hemophilia-next.jp/>



QR コードもご利用できます。

●今回のテーマ●

- (ア) 血友病につかう製剤の特徴と選び方
- (イ) 保因者の診断と日常生活での注意
- (ウ) 近未来の血友病治療

プログラム

開会の挨拶

大森 司 (自治医科大学 医学部 生化学講座 病態生化学部門 教授)

講演者

大森 司 (自治医科大学 医学部 生化学講座 病態生化学部門 教授)

濡木 理 (東京大学大学院 理学系研究科 生物化学専攻 教授)

野上 恵嗣 (奈良県立医科大学 小児科 准教授)

松本 剛史 (三重大学附属病院 輸血・細胞治療部 副部長・助教)

篠澤 圭子 (東京医科大学 臨床検査医学科 講師)

柿沼 章子 (社会福祉法人はばたき福祉事業団 事務局長)

※講演は変更の可能性があります。

パネルディスカッション

閉会の挨拶

坂田 洋一 (自治医科大学 客員教授)

主催: 「HIV 関連病態としての血友病の根治を目指した次世代治療法・診断法の創出」 研究班

後援: 厚生労働省

協賛: 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED)

※お申し込み、お問い合わせは、社会福祉法人はばたき福祉事業団まで

TEL:03-5228-1200/FAX:03-5227-7126/Email:info@habataki.gr.jp

参加申込書

参加をご希望される方は、お名前、ご所属をご記入のうえ、FAX、お電話、メールにてお申し込みください。

お申し込み先：社会福祉法人はばたき福祉事業団 事務局

TEL：03-5228-1200 / FAX:03-5227-7126 / E-mail:info@habataki.gr.jp

●お名前：

●ご所属：

また、講演者の方々に聞きたいことがありましたら、その内容をご記入ください。当日、そのご質問に講演者がお答えいたします。

血友病ホームページのご紹介

研究者と患者・家族をつなぐ

みんなで考える血友病診療ネット



血友病に対する新たな治療法や診断法を提供すると共に一般の患者さんやその家族からの声を将来の研究に活かすために制作しました。

<https://hemophilia-next.jp/>

血友病家系女性・保因者のための情報サイト

生きる力を育てましょう

さあ、あなたの今(現状)とこれからを考えてみましょう

あなたは、血友病の遺伝や保因に関して「あれ？」「なに？」「どうしたらいいの？」と思ったことはありませんか。
はばたき福祉事業団「生きる力を育てましょう」では、血友病の保因者（キャリア）や血友病家系女性の方が、遺伝や保因の問題に向かい合うきっかけをつくり、キャリア（人生）に前向きに向かい合えるような相談とサポートを行います。
一人で悩まずに、まずは相談してみませんか？



血友病の保因者（キャリア）や血友病家系女性の方が、遺伝や保因の問題に向かい合うきっかけをつくり、キャリア（人生）に前向きに向かい合えるような相談とサポートを行うウェブサイトです。

<http://hemophilia-line.info/>